

会 議 録

1 会議名

平成 30 年度第 3 回三和区地域協議会

2 議題

- (1) 平成 30 年度地域活動支援事業追加提案事業のプレゼンテーションについて（公開）
- (2) 平成 30 年度地域活動支援事業の審査について（公開）

3 報告事項

- ・次期「上越市総合公共交通計画」の策定に係る取組について（公開）

4 開催日時

平成 30 年 7 月 12 日（木）午後 6 時 30 分から午後 8 時 15 分まで

5 開催場所

三和コミュニティプラザ 2 階 会議室 1

6 傍聴人の数

1 人

7 非公開の理由

—

8 出席した者の氏名

- ・委員：飯田英利、江口一秋、金井茂康、江口 晃、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、
星野幸雄、松井隆夫、松井 孝、丸山孝明、宮沢和一、森 由美

（14 人中 13 人出席）

- ・事務局：三和区総合事務所 高橋所長、山岸次長、柳崎市民生活・福祉グループ兼教育・
文化グループ長、池田班長、飯田副主任（以下、グループ長はG長と表記）

- ・新幹線・交通政策課：塚田係長、町田主任

9 発言の内容（要旨）

【山岸次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・同条例第 8 条第 1 項の規定により、議長は会長が務める。

【松井 孝会長】

— 挨拶 —

- ・会議録の確認：松井隆夫委員に依頼。

議題(1)「平成30年度地域活動支援事業追加提案事業のプレゼンテーションについて」

今回は2件の提案があり、2団体から出席いただいている。

進め方としては、提案団体からプレゼンテーションをしていただいた後、事前の質問事項の回答を含めた質疑を行う。なお、上越市の所管課からの所見がある場合は、その都度事務局から説明をお願いします。

【松井 孝会長】

それでは、資料No.3により整理番号順に進める。

「整理No.追1 小・中学生が三和を愛する心を育むための事業」について、三和の子どもを「共に」育てる会からプレゼンテーションをお願いします。

【提案者：三和中学校学校運営協議会長、三和中学校長】（以下、「三和中学校運営協議会長」、「三和中学校長」と表記。）

提案の主旨及び事業内容について説明。

- ・写真による「三和のよさ、魅力再発見」事業、中郷中学校との町づくり交流会に係る経費など。

【松井 孝会長】

事務局から上越市の所見について説明をお願いします。

【池田班長】

資料No.1「平成30年度 地域活動支援事業提案書受付一覧(追加募集)の担当課所見」により説明。

【松井 孝会長】

地域協議会委員からの事前質問事項の回答をお願いします。

*事前質問事項は資料No.2を参照。

【三和中学校長】

- ・質問①回答…まさしくこの通りの趣旨で展開しようと考えている。
- ・質問②回答…依頼をして許可をもらうよう準備をする。
- ・質問③回答…データで集めて業者に依頼し、安価でできるようにする。

・質問④回答…町内会長にもお願いしているし、小・中学校運営協議会の中でも依頼していく。

【松井 孝会長】

委員へ質問・意見を求める。

【松井隆夫委員】

提案書の「事業の内容及び実施方法」の中で、「長期休業中に青少年育成会議と連携したりして事業を実施する。」とあるが、何か特定な考えはあるのか。

【三和中学校長】

青少年育成会議だけではないが、たとえば写真の項目に「地域の祭り」という項目もあるため、そういうところも意識して進めていきたい。

【松井隆夫委員】

学校の夏休みの課題にしたり、勉強会を含めた写真会等の実施予定はないのか。

【三和中学校長】

今回は、三和の良さを発信することで投げかける予定でいる。その中で夏休みの活動として示す予定はあるが、課題とすることや勉強会等具体的な考えはない。

【松井 孝会長】

ほかに委員の皆さんから質問があるか。

(質問なし)

質問がないので、「整理No.追1 小・中学生が三和を愛する心を育むための事業」のプレゼンテーションは、これで終了する。

【松井 孝会長】

次に「整理No.追2 子どもの健全育成を図り、地域住民のスポーツへの関心を高める事業」のプレゼンテーションを、美守小学校後援会から願います。

【提案者：美守小学校教頭】

提案の主旨及び事業内容について説明。

・ランニングマット、紅白大玉等競技用具を購入する。

【松井 孝会長】

事務局から上越市の所見について説明をお願いします。

【池田班長】

資料No.1「平成 30 年度 地域活動支援事業提案書受付一覧（追加募集）の担当課所見」により説明。

【松井 孝会長】

地域協議会委員からの事前質問事項の回答をお願いするが、事前に配布されている。これでよいか。

（異議なし）

* 事前質問事項は資料No.2 を参照。

【松井 孝会長】

委員へ質問・意見を求める。

【松井隆夫委員】

今の整備されたグラウンド状況の場合、どのような状況で使用するのか。

【美守小学校教頭】

平らに均すだけではなく、草を生えないよう根を集めることができる。また、高低差ができたところを定期的に均していく。

【田辺委員】

この事業は、当初から計画があったものなのか。今回追加募集があったので急遽事業を作ったものなのか。

【美守小学校教頭】

以前から整備するために必要であるが、学校配当予算や後援会予算では難しい。昨年度当校で陸上ユニフォームを提案し、毎年は困難と思い当初は提案しなかった。今回追加募集があったため提案した。

【田辺委員】

今回不採択になった場合はどうするのか。

【美守小学校教頭】

来年度また提案したい。

【松井 孝会長】

ほかに委員の皆さんから質問があるか。

（質問なし）

質問がないので、「整理No.追 2 子どもの健全育成を図り、地域住民のスポーツへの関心を高める事業」のプレゼンテーションは、これで終了する。

【松井 孝会長】

議題 (2) 「平成 30 年度地域活動支援事業追加提案事業の審査について」に入る。提案された事業は 2 件で補助希望額の合計は 620 千円である。追加募集額は 1,183 千円であるので採択された場合は 563 千円の残額となる。

審査に入る前に審査手順の確認をしておく。

配付されている審査手順等に基づき審査を行う。審査基準により、目的に合致しない事業に該当した場合、及び共通審査基準の点数が 13 点未満の場合については不採択とする。

また、地域協議会委員が事業の提案団体の代表を兼ねる場合、当該事業の審査において除外され退室をお願いすることになる。今回は整理No.追 1 の小・中学生が「三和を愛する心を育む」ための事業において金井副会長が該当される。

なお、提案事業の立案等に関わったなどの理由で、審査から外れたいと考えておられる場合は、委員個人の判断とするので、その都度申し出をしてほしい。

もう一点、予算残額の追加募集を行うかどうかについては、審査後に改めて協議したい。このような方法で進めてよいか。

(一同、賛同)

【金井副会長】

この案件については、提案者のひとりなので辞退させていただく。

(退出する。)

【松井 孝会長】

これより、提案された事業の審査に入る。

「整理No.追 1 小・中学生が「三和を愛する心を育む」ための事業」について審査を行う。

委員から意見はあるか。

(なし)

事務局から補足説明はあるか。

【池田班長】

前回の審査において記入漏れがあった。提出前に再度確認のうえ提出してほしい。

【松井 孝会長】

それでは、審査に入る。

まず、基本審査項目から、事業の目的に合致しているかどうか、適合、不適合の欄に記入願いたい。不適合とした場合はその理由も記入してほしい。

次に、優先採択項目である。優先的に採択する事業に合致しているかどうか、適合、不適合の欄に記入願いたい。

続いて、共通審査基準の1から5までの審査項目において、採点欄に点数を記入願いたい。

その他特記事項で評価する事項、評価しない事項があったら、記入願いたい。なお、共通審査基準の採点において1～2点という低い点数をつけた場合は、提案団体の今後の取組の参考になるよう、その理由を欄へ必ず記入願いたい。

(委員各自が採点票に記入。採点終了後、事務局が採点票を回収する)

(退室していた金井副会長が席に戻る。)

【松井 孝会長】

「整理No.追 2 子どもの健全育成を図り、地域住民のスポーツへの関心を高める事業」について審査を行う。

(以下、整理No.追 1 と同様に審査し採点表の回収を行う。)

【松井 孝会長】

全案件の採点が終了した。これより事務局で採点の集計を行うが2件あるため若干の時間を要するので、この間に議事を進めたい。

【松井 孝会長】

4 報告事項 次期「上越市総合公共交通計画」の策定に係る取組についてである。7月3日に三和区公共交通懇話会が開催され委員として出席した。今年度初めての開催のため渡邊会長（町内会長協議会）、渡邊職務代理者（振興会）が選任された。

詳細について事務局から説明をお願いする。

【山岸次長】

本日は、新幹線・交通政策課から塚田係長、町田主任が来ているが、説明は事務局が行う。

資料No.4 次期総合公共交通計画の策定について説明

- ・ 計画策定の目的
- ・ 三和区の主な路線バスの状況
- ・ 計画の概要
- ・ 策定スケジュール

【松井 孝会長】

ただ今、事務局から説明があったが、後々意見があれば事務局へ提案願いたい。
意見、質問があればお願いしたい。

【松井隆夫委員】

この計画の主体性は、どこにあるのか。行政なのか、バス会社なのか。以前3年ほどこの問題について議論したが地域住民の意見を聞き入れてもらえなかった。今回の内容も同じではないか。出された意見は、パフォーマンスであってはならない。

【塚田係長】

当時の会議資料で確認すると、以前の地域内の方向性の意見は、区域内の完結する移動需要が確認できなかったことや乗換等による利便性の低下などがあり、取り入れられず現在に至っている。

今回の計画策定の主体が地域、行政、事業者のいずれにあるのかということだが、市としては地域と一緒に考えていくことにあると思っている。事業者も運転手不足で、将来的に運行が困難になる可能性があるので、NPO 法人三和区振興会の「みんなの足」の互助の輸送システムや近所の助け合いなども含め、この地域にあった交通形態を考えていきたい。

まずは、困っている人の調査を行い、その人たちの足を確保する観点に立って、検討していきたい。

【高橋委員】

現利用者は学生や高齢者が大半だと思うが、当初赤字でもバス料金を減額してでも多数の人から乗車してもらえればという意見は、そちらが開催の会議の中で出てこないのか。赤字覚悟で、事業に取り組むべきでないのか。

【松井隆夫委員】

担当課で考え、提案するのは、幹線、支線の部分だけなのか。地域の交通は、全体の中

心部分がでてこないと検討することが難しい。

【塚田係長】

公共交通は、ネットワークが大切だと思っている。資料右上の図は、あくまで公共交通ネットワークのイメージであるが、幹線と支線区間のつながりをどうするかも含め、検討していかなければならないと思っている。

【田辺委員】

赤字解消のためデマンドをいれたが、地域の状況を考えてその先が必要である。幹線は、決まってしまうのは仕方がない。弱者を助けるために赤字覚悟で何とか支線でつなぎたいと提案したができなかった。

NPO 法人三和区振興会は、無償運送を行っているので、行政で支援してもらえないか。ぜひ、三和区振興会をモデルにして、公共交通事業に取り組んでもらいたいことを要望する。

【松井 孝会長】

地域協議会としても継続して検討し、要望を上げたいと考える。

【高橋所長】

先ほど説明のあった資料は、あくまでもイメージである。新しい計画は、三和区にとって何が一番いい交通政策なのか、ゼロベースで考えてほしい。

懇話会委員へは、8月末までに意見提出を依頼している。良い案を懇話会へ提出できるよう協議してもらえればありがたい。

【松井隆夫委員】

地域協議会でも協議すると話があったが、懇話会委員と検討会を開催してはどうか。

【松井 孝会長】

これだけ話が煮詰まっているため開催すべきと考えるがよいか。

(賛同の声あり)

【松井 孝会長】

他に意見、質問があるか。

(なし)

それでは、審査結果が出たので議題(2)に戻る。審査結果一覧の配付をお願いしたい。事務局に説明を求める。

【池田班長】

審査結果一覧について説明する。2事業とも基本審査項目及び共通審査項目は問題がなく、合格ラインの13点をクリアした。審議をお願いしたい。

【松井 孝会長】

確認する。2事業を採択することに決定してよいか。

(異議なし。)

【池田班長】

ただいま採択事業を決定いただいたが、この結果、補助金額が620千円となり、追加募集額1,183千円に対する残額が563千円となる。

【松井 孝会長】

それでは残額が三和区の配分額の概ね5%以上となることから、3次募集について改めて協議したい。

3次募集を受け付けてよいか。

(一同、異議なし)

それでは、3次募集することで募集要項、日程等について事務局から説明をお願いしたい。

【池田班長】

資料No.5 平成30年度 地域活動支援事業3次募集審査日程(案)、追加募集要項を配布。

審査日程(案)の第1案、第2案を説明。

【松井 孝会長】

事務局から説明があったが、委員へ質問・意見を求める。

【松井隆夫委員】

明日に回覧が出せるならば第2案で、回覧のみ第1案ではどうか。

また、欠席の場合の採択について、密封により事務局に届けるのも状況によっては考えてもいいのではないか。

【小林委員】

3次募集をして提案を待つならば第2案のほうが良いのではないか。

(異議なし)

【松井 孝会長】

では第2案で、9月7日で決定する。ただし、要項の回覧については、第1案の7月13

日に行う。

【池田班長】

なお、資料No.5 の追加募集要項中の募集期間や補助金額を記入し作成するので、事務局に一任してもらいたい。

(異議なし)

- ・追加募集期間 8月1日(水)～8月24日(木)
- ・審査日 9月7日(金)

【松井 孝会長】

もう1点報告を行う。上越市社会福祉協議会三和支所地域福祉推進委員について、8名の委員が選出されているが、地域協議会選出委員として6月21日会議に出席した。

- ・会長には山口さん、副会長には北峰さんが選出された。
- ・住民福祉事業を三和区振興会が受託した。
- ・デイサービスセンター美杉の里について運営推進委員についても同推進委員にかねてもらいたいと依頼があった。

【小林委員】

推進委員としての報告なので質問したい。住民福祉事業を三和区振興会が受託した中身について報告があったのか。

【松井 孝会長】

あったと思うが今細かいところまで報告できない。

【小林委員】

美杉の里運営委員とは何か。

【松井 孝会長】

法的に作らなくてはならないとのことで、そのまま社会福祉協議会三和支所地域福祉推進委員に依頼された。

【高橋所長】

平成28年4月1日から地域密着型通所介護事業所へ移行したことにより、運営推進会議を設立しなければならなくなった。その委員構成を地域福祉推進委員にお願いしたいと依頼があった。

【松井 孝会長】

5 その他について事務局の説明をお願いする。

【柳崎G長】

口頭説明

- ・宮崎新田の廃棄物処分作業について7月14日（土）現地視察会を開催する。
- ・学校施設のブロック塀について上杉小学校の古い門、三和中学校のモニュメントが危険との判定を受けた。具体的な対処方法までには至っていない。

【池田班長】

配布文書等について

- ・中郷区地域協議会から提出の意見書を参考配布
- ・「まちづくり市民意見交換会」の参加について依頼
- ・「地域活動フォーラム」の日程等について
- ・えちご・くびき野100kmマラソン開催に伴うボランティア協力について

【松井 孝会長】

えちご・くびき野100kmマラソン開催に伴うボランティア協力について立候補する委員はいないか。

【高橋委員】

ボランティア協力してもよい。

【松井 孝会長】

ではもう一人いないか。

【江口 晃委員】

では私が協力する。

【松井 孝会長】

それでは、高橋委員と江口晃委員をお願いする。

【松井 孝会長】

最後に次回の会議について、事務局から説明をお願いする。

【山岸次長】

9月7日（金）午後6時30分から追加募集のプレゼンテーション及び審査を行う。

【松井 孝会長】

最後に委員から、意見や質問があるか。

(なし)

【金井副会長】

それでは、平成 30 年度第 3 回三和区地域協議会を閉会とする。

10 問合せ先

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-532-2323 (内線 215)

E-mail : sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。